



2017年5月29日

会員各位

スポーツ本部本部長 宮部 周作
競技運営・審判委員長 中島 典子

全日本ユース選手権大会 適用ルールについてのお知らせ

ルール全般について

- 基本的なルールについては、ライフセービング競技規則 2016 年度版を適用します。
- タップリンリレー：基本的なルールについては、オーシャンマン/オーシャンウーマンリレーを適用しますが、競技者は3名（スイマー、ボードパドラー、ランナー）とし、サーフスキーは行いません。スイム、ボードは下記指定のサーフレース、ボードレース、ニッパーボードレースの距離/コースとします。

高校生競技の距離/コースについて

- ライフセービング競技規則 2016 年度版記載の距離/コースにて競技を行います。

中学生競技の距離/コースについて

- ビーチ系種目：ライフセービング競技規則 2016 年度版記載の正式な距離にて競技を行います。
- ニッパーボードレース：添付資料1の距離とします。
- サーフレース：ライフセービング競技規則 2016 年度版記載のサーフレースにおける、スイムブイのみを周るコースとします。

※ サーフレースについてはライフセービング競技規則 2016 年度版で指定されたブイを使用しないコース設定となりますが、タイムテーブルが厳しい中、ブイの打ち直しの手間を省くことで、スムーズな大会運営を目指しております。皆様のご理解をお願い致します。（ライフセービング競技規則 2016 年度版記載のサーフレースのコース図は添付資料2を参照。）

今後について

高校生については ILS が定める世界大会におけるユースの年齢区分 15 歳～19 歳に合致し、大人と

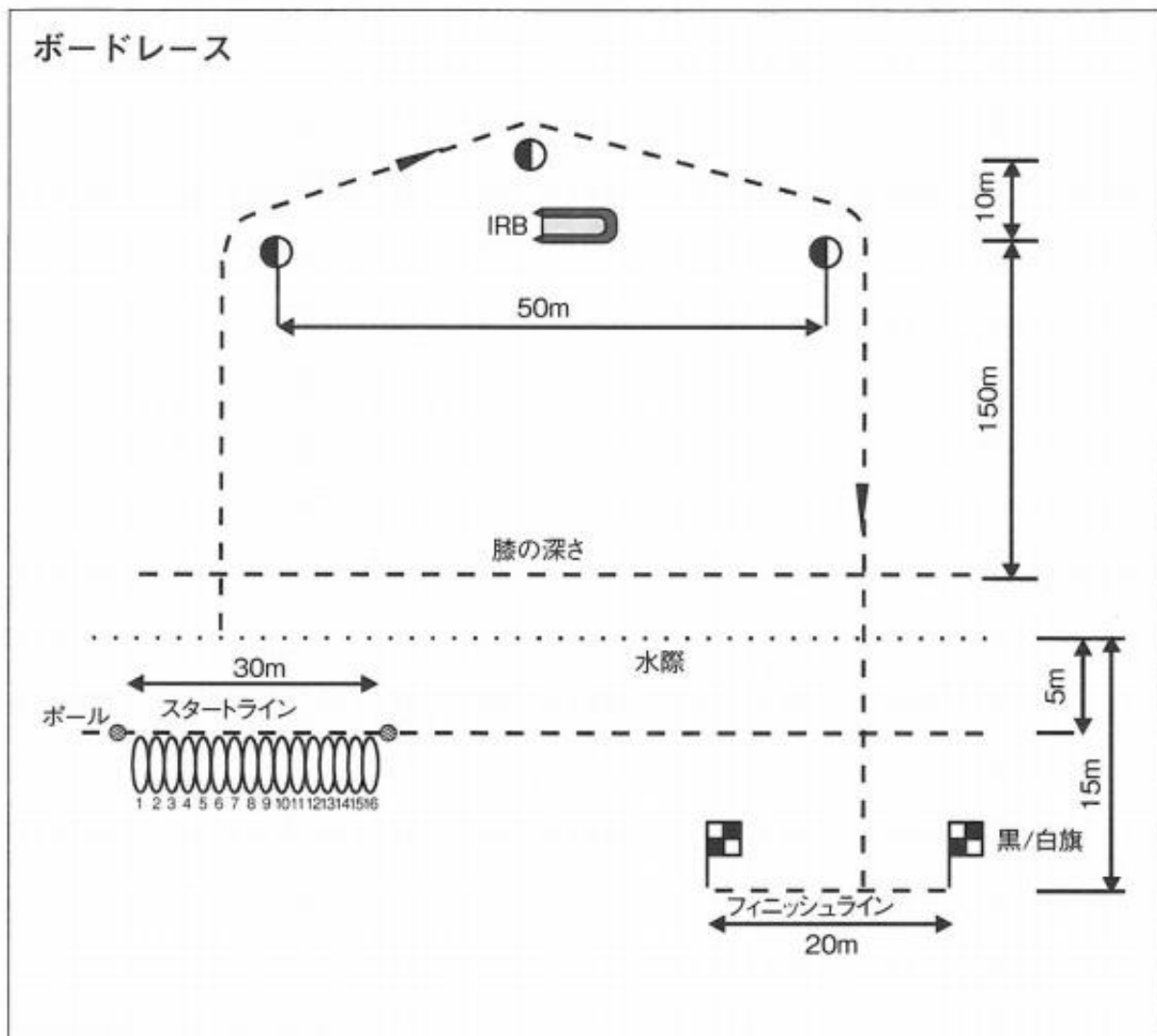
同じルールが適用されていることから、日本国内でもその国際基準にあわせていきたいと考えております。
中学生以下については新たにルール／距離を設定するべく、来年発行予定の ILS ジュニアルールの動きを
睨みながら、JLA においても作業を進め、順次発表していく予定で作業を進めております。

お問い合わせ

日本ライフセービング協会事務局（業務時間 9:00～18:00）

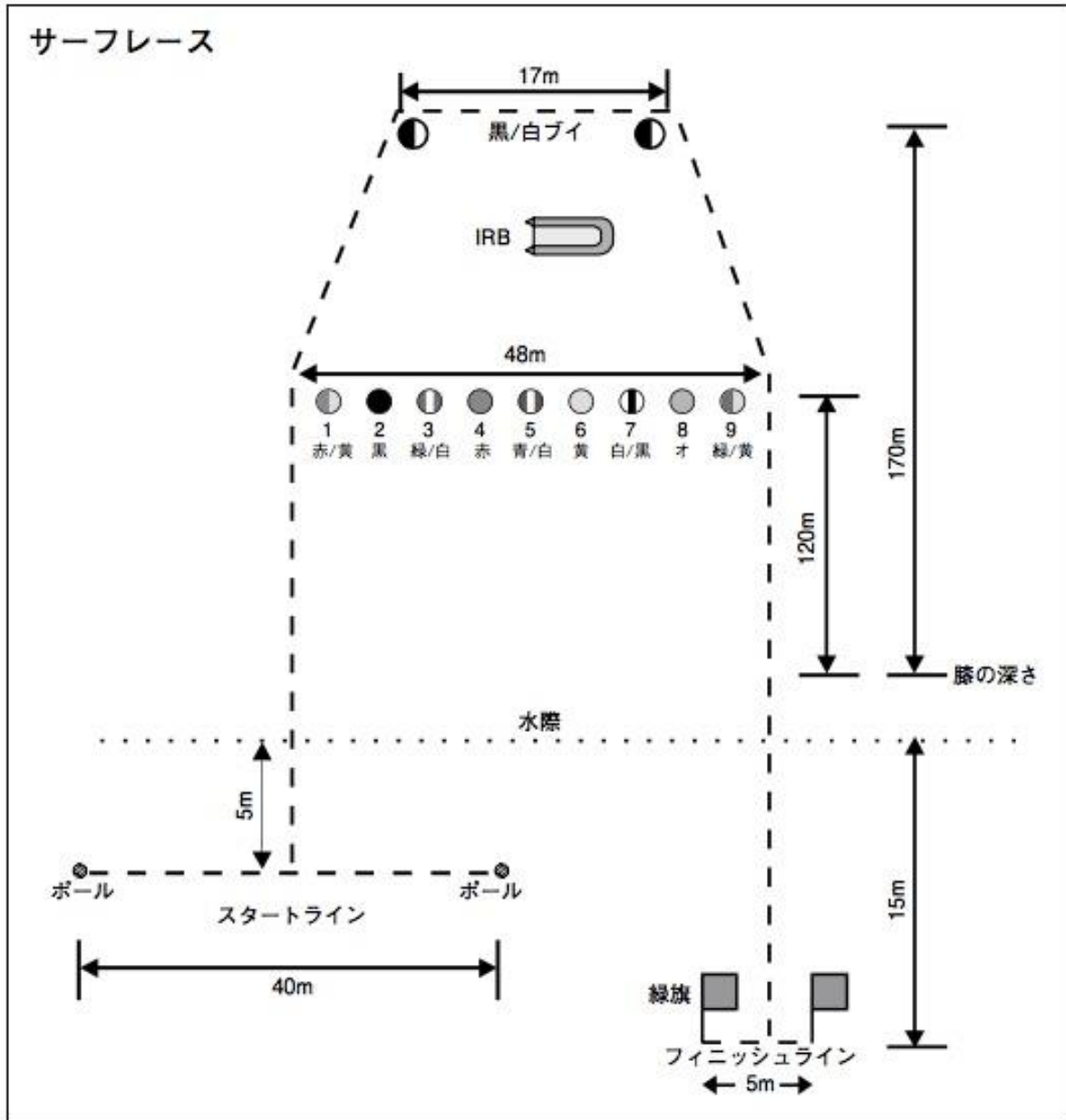
TEL: 03-3459-1445 / FAX: 03-3459-1446

添付資料 1 : ニッパーボードレース（中学生）



添付資料 2 : サーフレース (ライフセービング競技規則 2016 年度版記載ルール)

中学生は、黒/白ブイはまわらずに、9つのスイムブイのみをまわるコースとします。



以上